



箱の中に  
お皿が入っているの？

—何の道具だろう？—

# と な み の 民 具

ちよつと昔の

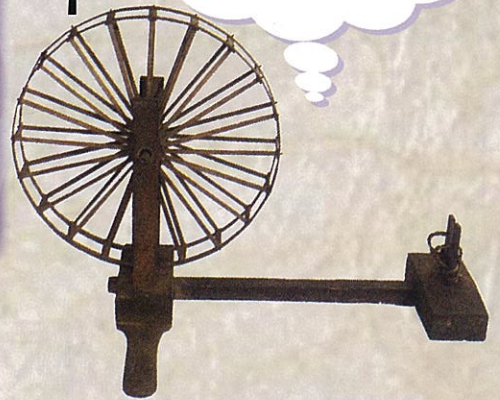
みんな



小さな火ばちだね

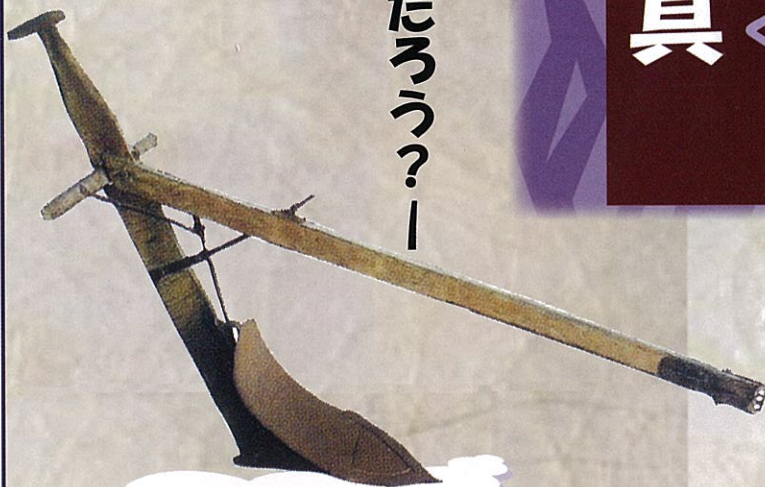
—どのようにつかうの？—

取っ手を回すと  
くるまが回転するね



—これってなあに？—

ワラでできている  
みたいだけど？



大きくて、重そうだね。  
動物のちからを借りるのかな？

大きなカゴ？  
何を入れるの？



何か引っ掛けるの  
かな？



民具展示室のどこにあるかな？ 探してみよう！

# 竹は万能!

竹はしなやかで、繊維が強くて丈夫。細く割って編んだり、曲げたいして加工すると、いろいろなものに変身するんだね。プラスチックがなかった頃は竹でなんでもつくったんだ!



ナエカゴ



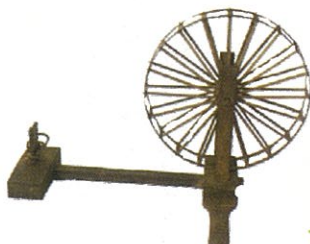
ブツタイ



ゲタスキ



ソーケ



イトグルマ



イモフルイカゴ



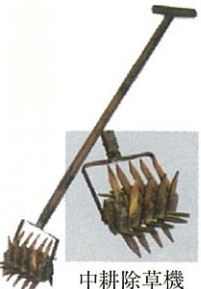
ハンガイタケ



弁当ゴウリ



タケゴウリ



中耕除草機



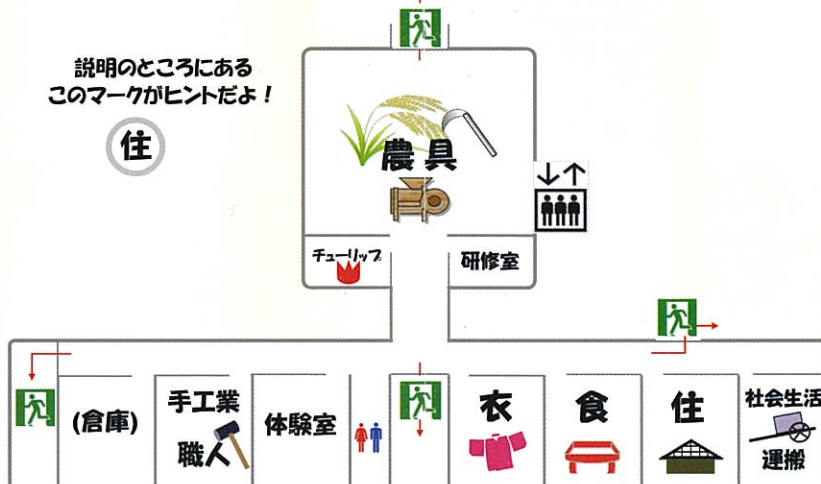
コメドオシ

# むかしの生活

電気やガス、プラスチックなどがまだ普及していなかった頃、むかしの人たちは、どのように生活していたのでしょうか? 何を使っていたのでしょうか?



どこの部屋にあるかな? 探しに行ってみよう!



# いろり中心の生活

部屋の中にあるいろり。木を燃やして自在鉤をつるしてナベをかけ、魚を焼いて料理をしたり、火で暖まったり、火の明るさで本を読んだり。いろりのまわりで生活していたんだよ!



住

住まいの民具 自在鉤

いろりの上に吊るしてナベや鉄びんを掛ける道具。自在鉤は長さが自由にえられるんだ。

# 土間にある民具



食

ネカベツイ  
ネカ(もみがら)を燃料にして、ごはんを炊くかまど



食

おかま  
かまどに乗せてごはんを炊く道具



食

水がめ  
井戸から水を汲んで、流し台のそばに置きました。



食

つけもの桶  
冬の前にだいこんや白菜をつけた桶がたくさん並びました

# 土間の生活

家に入ったところは土間と言って、硬い地面のまま、床が敷いていないんだ。わらでぞうりなどを作る場所だよ。

土間には台所があって、ごはんを炊いたり、野菜を洗いたいするけど、水道がなかったから、水がめに水をためておかなければならないんだ。

大きな桶には、冬の間に食べるたくあんや漬け物を作って保存しておくんだ。





食

はこごぜん  
食の民具 箱御膳

1人1つずつ、床の上に自分の箱御膳を置いて、その上にお皿やお茶碗を乗せて食べました。食べ終わるとその箱にお皿や茶碗を入れてしまいました。

と  
な  
み  
の  
民  
具

こ  
う  
ち  
で  
使  
っ  
て  
ま  
し  
た

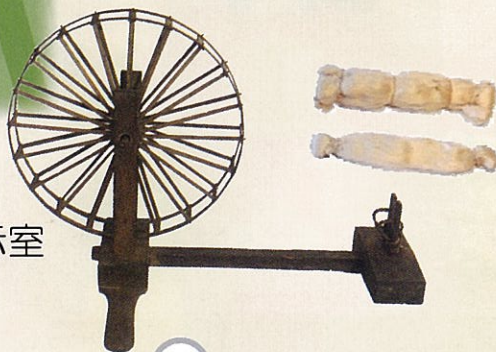


住

住まいの民具 手あぶり  
火ばちより小さいから  
持ち運ぶのに楽だね！

砺波郷土資料館分室 砺波民具展示室

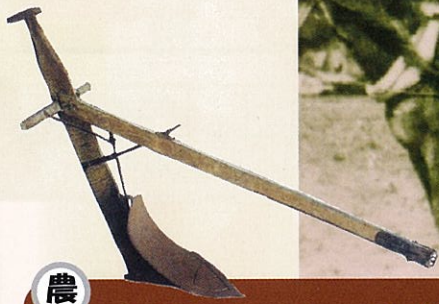
場所／富山県砺波市頼成566  
お問い合わせ／砺波郷土資料館  
0763-32-2339



手工業

手工業の道具 糸ぐるま

綿や繭を紡いで糸を作り、巻いていく道具。おんなの人の仕事でした。



農

農業の道具 スキ

牛や馬にひかせて田んぼを耕す道具。耕耘機がまだ無かった頃に使われていたんだ。



衣

衣類の民具 行李

昔の衣装ケース。普段着ない着物をたたんでしまっておきます。柳や細い竹などで編んだものなので、軽くて通気性がいいね



衣

衣類の民具 バンドリ

昔の雨がっぱ。上は肩に掛けて、下は腰に巻きます。ワラできていたので、雨はしみ込まないよ！

